

平成 26 年 8 月 7 日 00182 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

## ニュースレター【事務局情報】理事会及び20周年記念事業実行委員会開催

8月6日(水)北見市武道館研修室において、第5回 NPO 法人北見市武道振興協会理事会・北見市武道振興協議会創立 20 周年記念事業実行委員会が 19:00より開催されました。北見市武道館中間決算報告や記念式典実施に向けた日程確認、記念誌内容の確認と作成協力等が行われました。次回の実行委員会は9月5日に開催されます。



## 【武道館情報】武道祭演武団体紹介⑤

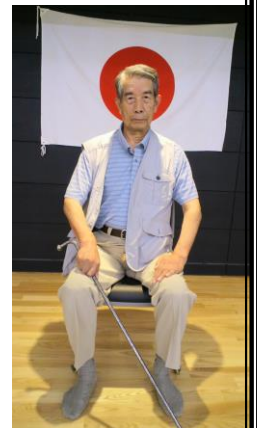
北見市武道振興協議会創立 20 周年記念事業の第19回北見市総合武道祭演武団体紹介の第5弾は、北見地方剣道連盟の少年部紅白対抗剣道大会の風景です。当日試合に参加した少年少女合わせて約70名が北見市武道館の新しい道場で、白組・紅組に分かれ武道祭初の紅白対抗試合を行いました。次回は北見空手協会の様子をお伝えします。



## 【武道館情報】大東流合気柔術幸道会井上祐助会長が直接指導！



8月3日武道館で指導する井上祐助先生を取材させていただきました。大東流合気柔術幸道会会長をされる井上先生は毎週日曜日午後3時から5時迄、北見市武道館で合気柔術を一般社会人や子供達に指導しています。先生は昭和 7 年



の現在 82 才。その技は鋭く冴えわたり、年齢を感じさせません。中興の祖 武田惣角の代理教授、故堀川幸道に学び、免許皆伝を得ている先生は「この武道館で、やがて次代を担う青少年に合気柔術を継承し、人間形成に向かって共に修練を重ねていきたい」と謙虚に抱負を話してくれました。右写真鋼の杖は、武田惣角の遺品との事です。

## 連載 中国「老子」の思想 六十六章 統治者はへりくだらねばならぬ

百川の流れを集める大河と海洋は、それは川の王者である。川より低く位置するから、川を集めて王者となる。

同様に、人民を統治しようとするれば、まず辞を卑くしてへりくだらねばならぬ。人民を指導しようとするれば、まず退いて後に従わねばならぬ。

聖人は、この道理をわきまえている。したがって、聖人の統治のもとでは、人民はいささかの抑圧をも感じない、聖人の指導のもとでは、人民はいささかの束縛をも感じない。

その結果、万民ことごとく聖人を推戴して、だれひとり争いをしかけようとはしない。それというのも、聖人の方で、人と争う心を捨てていたからだ。

原文:江海所以能爲百谷王者、以其善下之。故能爲百谷王。是以聖人、欲上民、必以言下之、欲先民、必以身後之。是以聖人、處上而民不重、處前而民不害。是以天下樂推而不厭。以其不爭故、天下莫能與之爭。六十七章に続く